

スクール・ポリシー

岡山県立倉敷中央高等学校

(1) 育てたい生徒像 (Graduation Policy)

社会の変化に対応し、地域に貢献する生徒を育てる。

- (考え方) 課題解決に向けて、真摯に粘り強く取り組むことのできる生徒。
- (協働する力) 相手の立場を尊重し、適切なコミュニケーションがとれる生徒。
- (挑戦する力) 興味のアンテナを広げ、何事にも勇気を持って挑戦する行動力のある生徒。

(2) 学びの内容・方法 (Curriculum Policy)

【全科共通】

- さまざまな課題解決に取り組む豊かな知性を身に付けるために、一人一台端末など ICT 機器を活用した新たな学びを実践します。
- 地域社会に貢献する人材を育成するために、総合的な探究の時間、社会人講師活用事業、ボランティア活動などを通じて、社会に開かれた教育課程を実践します。
- 豊かな人間性や自主的・自律的態度を育てるために、特別活動や部活動の充実を図ります。

【普通科】

- 思考力や判断力、表現力を身に付けるために、基礎学力を基盤とした主体的・対話的で深い学びのある授業を実践します。
- 豊かな人間性や、他者と協働して取り組む資質・能力を身に付けるために、地域と連携した学習機会の充実を図ります。
- 将来の進路に関する基礎的な知識や技能を習得するために、専門科目・選択科目を体系的に編成し実施します。

【家政科】

- 発想力や創造力を高めるために、実習を有効に活用することで主体的・対話的で深い学びを実践します。
- 豊かな人間性を育むために、家政科の日での取組や家庭クラブのボランティアなど地域と連携した学習活動を実施します。
- 生活産業のスペシャリストを育てるために、各種検定取得や各種コンクールへの挑戦、社会人講師活用事業等により専門的な知識・技術の習得を目指します。

【看護科】

- 看護を多面的に捉え深く思考する力を育成するために、シミュレーション機器や模擬電子カルテ等も用いた授業を実践します。
- 医療チームの中で連携・協働できる力を育成するために、充実した看護臨地実習や校内演習を実践します。
- 豊かな人間性を育成するために、学科行事や校外学習の充実を図ります。

【福祉科】

- 課題解決能力を育成するために、介護計画の立案・実施や介助の手順等、より良い介護を多面的に考える授業を実践します。
- コミュニケーション能力を育成するために、相手を尊重し、状況に応じた対応ができるよう、充実した介護実習や校内演習を実施します。
- 確かな専門技術を習得するとともに豊かな感性を磨くために、介護技術コンテストや生徒体験発表に挑戦したり、地域と連携したりする取組を実践します。

(3) 求める生徒像 (Admission Policy)

【普通科】

- 類型：高い進路意識を持って主体的に様々なことに挑戦しようとする生徒。

<子どもコース>

- 子どもの発達に関する知識や技能の習得に挑戦しようとする生徒。

<健康スポーツコース>

- 健康やスポーツに関する知識やより高い技能の習得に挑戦しようとする生徒。

【家政科】

- 家庭に関する学習に関心があり、資格取得を目指して何事にも意欲的に挑戦しようとす る生徒。

【看護科】

- 地域医療に関心があり、感性豊かで高い志を持ち、何事にも粘り強く挑戦しようとする 生徒。

【福祉科】

- 福祉・介護に関心があり、介護福祉士国家資格取得に意欲的に挑戦しようとする生徒。